

主催/新日本スポーツ連盟横浜市連盟・よこはま月例マラソン運営委員会

緊急事態宣言発令で8月中止!



【7月18日第485回のスタートの写真】

東京2020大会閉幕

第32回夏季オリンピック東京大会は、コロナ感染の爆発的感染拡大のさなか、8日の夜に閉幕となった。感染リスクを高めるとの専門家の警告や「五輪より命」と中止を求める世論に背を向け、開催を強行した政府、東京都、組織委、IOC等の責任は重大である。五輪は理念として、スポーツを通じた人間の尊重の保持や平和な社会の実現への貢献を掲げている。東京2020大会は競技者の公平性が保てない不平等があり、関係者(チーム役員、バスの運転手、ボランティア等)のワクチン接種での格差もあり、アスリートファーストと言える状況ではない大会となった。さらに、開催時期も夏場とい酷暑リスクを抱え、様々な大会の参加選手からクレームが相次いだ。「WBGT」は28~31℃記録し、28℃を割ったのは7月27日の一日のみだった。パンデミック、酷暑の中の東京2020大会はオリンピック理念とかけ離れ、コマーシャル化し、多くの課題と負の遺産を残し、終了した。

◆棄権届は郵便振替で受付ます◆

よこはま月例マラソンでは、棄権届を現地のみで実施してきましたが、コロナ禍での手続きの簡素化や参加者の利便性を考慮し、郵便振替による棄権届を受付けます。※振込締め切り日は月例開催日の前々日(金曜日)18時までとします。

振込先/よこはま月例マラソン運営委員会
口座記号・番号 00240-6-107766(右詰)

次の4項目は必須です。①何月分の棄権届 ②電話番号
③ナンバー ④お名前と年齢

※ゆうちょダイレクトも可能です。

東京2020大会の開催強行による4連休(7月22~25日)で、全国各地の人流増加で新型コロナウイルス感染症の爆発的拡大を引き起こし4度目の緊急事態宣言が発令されました。神奈川県では過去最高記録する2,166人の感染が判明しました。これまでに経験したことのない感染拡大となった事態に、政府は医療逼迫に迫られ、「感染者は原則自宅療養」の方針を発表(その後撤回)しました。こうした事態を受け、これまでも緊急事態宣言が発令された場合は月例マラソンを中止してきました。8月に入り爆発的感染拡大の状況を踏まえ、8月の月例マラソンは中止としました。新型コロナウイルス感染拡大でこれまで、2020年3月~6月(第469~472回)、2021年1月~3月(第479~481回)、今回の8月15日(第486回)で8回目の中止となりました。爆発的感染拡大で日々の生活も脅かされる事態になりました。気候変動で酷暑となっています。月例の参加者をはじめ、役員及び関係者の健康と安全を祈るばかりです。

毎月第3日曜日・午前8時30分スタート

種目	1km 3km 5km 10km 20km (20kmは6~9月お休み)
受付時間	現地にて午前7時50分から10時まで受付。＜棄権の受付も10時までです＞
スタート	1km-小学生以下/8:30 一般8:50 5km/9:15 20km(お休み) 10km/10:05 3km/10:10 (スタート時間、種目は状況により変更することがあります)
参加費	初参加は1500円 (2回目から大人1,000円・高校生以下は500円)
記録表彰	希望者に記録証(速報を掲示)、翌月掲示版にて発表。 ホームページにて全記録を発表します。
連続賞	10、20、30、50、75、100回(通算は20回、80回)

＜ボランティア募集＞①ランナーの立場に立ってサポートできる。②毎月第三日曜日に参加できる。この二点が条件です。参加された場合、交通費として、3,000円をお支払します。受付まで。

次回は第487回 2021年9月19日



新日本スポーツ連盟 横浜市連盟

〒221-0045横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル3F
TEL045-534-5553 FAX045-534-5554